



福田ちえの市政だより

市民相談窓口:福田ちえ事務所 〒320-0842 宇都宮市六道町 12-38 TEL.028-636-2737 FAX.028-636-2559

●ホームページ&ブログ <http://www.f-chie.jp> ●E-mail info@f-chie.jp

がんばろう栃木！ がんばろう日本！

節電に
ご協力を！

この度の「東北関東大震災」でお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被害を受けた地域や被災されたみなさまに、こころよりお見舞い申し上げます。

皆様の絶大なるご支援とお力添えにより2期目の議席をいただき、加えて今年度は「文教消防水道常任委員長」に就任し、6月議会で一般質問を行う等、これまでの経験を活かしながら、市民の声を市政に届けるべく、日々奮闘しております。

3月11日に起きた東日本大震災では、広域かつ大規模な被害が日本を襲いました。

私は市議会市民連合会派の議員とともに、5月●●日と●●日、被災後約2カ月経過した県内市貝町芳賀町および市内清原地区の被災地を調査いたしました。また、5月●●日に岩手県女川町へ炊き出しボランティアに参加し、5月22日に仙台市若林区ボランティアセンターへ出向いて、孤立する集落での炊き出しと仮設住宅への物資の供給のボランティアをしてまいりました。

岩手県女川町では、ビルを倒し電車を丘の上まで押し上げる自然の脅威を感じ、見渡す限りガレキの山、孤立する集落や長期化する避難所暮らしの被災者の声を伺い、仙台市若林区では行政の取り組みや悩みを伺い、震災から学んだ大変貴重な体験でした。

中でも心打たれたことは、阪神淡路大震災で被災された方々が、「恩返し」と言って遠方からボランティアに見えて災害復旧の一役を担っていたことでした。復興は人の手によってなされる、人間同士の支えがなかったら生きられない、と痛感いたしました。

いま、日本国民が一致団結してこの難局に立ち向かい、思いやりと英知を結集して、この苦難を乗り越えていかなければならなりません。



福田ちえ

宇都宮市議会議員

東北関東大震災に見舞われる中、宇都宮市議会3月定例議会が開催され、平成23年度予算および被災者支援補正予算が成立しました。23年度予算額は、22年度当初予算対比1.5%増の1,839億6,000万円（過去最高額）です。

「福田ちえ」は3/11震災当日、通算8度目となる一般質問を行いました。主な質問項目について、ご報告いたします。（裏面へ）